

**本件連絡先**  
泉南市産業観光課  
担当: 桐岡  
TEL:072-483-8191  
Mail: sinkou@city.sennan.lg.jp

**本件連絡先**  
田辺市産業部観光振興課  
担当: 赤嶋  
TEL:0739-26-9929  
Mail: kankou@city.tanabe.lg.jp

**本件連絡先**  
十津川村観光振興課  
担当: 松實  
TEL:0746-62-0004  
Mail: kankou@vill.totsukawa.lg.jp

平成 28 年 2 月 8 日

泉南市・田辺市・十津川村報道提供資料

泉佐野市政記者クラブ }  
田辺記者クラブ } 各位  
五條市政記者クラブ }

泉南市秘書広報課長 古木 孝彦  
田辺市観光振興課長 小川 雅則  
十津川村観光振興課長 増谷 良一

地方創生：超広域連携トッププロモーションの実施について

大阪府泉南市、和歌山県田辺市及び奈良県十津川村で連携して進める地方創生「超広域連携観光圏等創生事業」の一環として、このたび2市1村で連携してトッププロモーションを実施しますので、下記のとおりお知らせします。

記

## 1. 地方創生「超広域連携観光圏等創生事業」について

近年、関西国際空港（以下「関空」といいます。）は、国の観光立国推進政策及びLCCの増便等により活況を呈しており、また2019年ラグビーワールドカップ、2020年東京オリンピック・パラリンピック、2021年関西ワールドマスターズゲームズの開催を控え、今後一層の訪日外国人旅行客（以下「インバウンド」といいます。）の増加が期待されます。しかし、現在、関空のインバウンドの動向は、大阪都市圏へ向かって北上する行程が主となっており、泉州、熊野両地域においては新たな地域観光に向けた取組を進めることは喫緊の課題となっています。

このような課題に対応するため、国が進める地方創生事業として、このたび1府2県に跨る大阪府泉南市、和歌山県田辺市及び奈良県十津川村が連携して互いの強みを組み合わせる「超広域連携観光圏創生事業」を展開していきます。

本事業は、関空から泉南市を通過して田辺市で神秘と伝統を、十津川村で日本らしさを体感していただき、そして再び泉南市を経て関空から出国する関空イン関空アウトの広域観光ルート（以下



「広域圏観光ループ」といいます。)を創設することにより、関空から泉州を  
通って熊野へ向かう、新たな人の流れを創出することを目的としています。

## 2. トッププロモーションの概要について

### (1) 趣旨・目的

新たな旅行客の流れの創出を目指す「超広域連携観光圏等創生事業」において、オーストラリアの旅行エージェントやメディア関係者を、広域圏観光ループへ招聘するファミトリップを3月に予定しています。

このたび実施するトッププロモーションは、ファミトリップとの連動を前提として、ファミトリップ被招聘者に対し当該観光圏のプロモーションを事前に行うことによって、ファミトリップ実施以降の本圏域の情報発信効率を上げ、ひいては本事業の重要業績評価指標(KPI)の達成に寄与することを目的としています。

### (2) 対象

ファミトリップの招聘を予定しているオーストラリアの旅行エージェントとメディアを対象とする。

### (3) 日 程 平成28年2月14日(日)から18日(木)

### (4) 渡航先 オーストラリア シドニー

### (5) 行程

- ・往路：2月14日(日) ジェットスター016便 20:55 関空発  
→2月15日(月) 13:15 シドニー空港着
- ・復路：2月18日(木) ジェットスター952便 6:15 シドニー空港発  
→18:00 関空着

### (6) プロモーション内容

- ・シドニー市内の旅行エージェント及びメディアへセールスコールを実施(別紙参照)
- ・観光関係事業者を招いた観光PRセミナー開催(15社招待予定)

### (7) 参加者

- ・泉南市 : 竹中市長、市職員3名
- ・田辺市 : 市職員2名、田辺市熊野ツーリズムビューロー1名
- ・十津川村 : 村職員1名

別紙

【セールスコール先一覧】

旅行会社：Nexus Holidays

旅行会社：JTB

旅行会社：Nippon Travel Agency

旅行会社：Riki Tours Japan

航空会社：Jetstar

メディア：John Maddocks(Travel Writer and Photographer)